

# 消毒剤をうまく活用しよう!

ティッシュやスプレーなど様々な形態・成分の消毒剤が販売されていますが、使い方を間違えると消毒効果が得られないことも…。使用方法に気を付けて活用しましょう。

## POINT 1 アルコールは、水で薄まると消毒効果が激減↓↓↓

手指用消毒剤で一般的なアルコールは水で薄まると効果が著しく低下します。手洗い後は、手についた水分をよく拭き取ってから使用しましょう。

## POINT 2 アルコールは、ノロウイルスには消毒効果が薄△

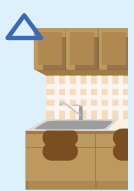

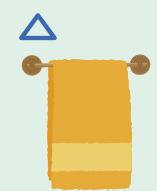


冬場に流行し下痢などを引き起こすノロウイルスは、アルコールで十分な消毒ができません。  
**消毒剤に頼らず、入念な手洗い**でウイルスを洗い流しましょう。

### アルコールの消毒効果

細菌	ウイルス	
	インフルエンザウイルス	ノロウイルス
◎	◎	△

●塩素系漂白剤は、ノロウイルスに十分な消毒効果がありますが、手洗いには適しません。

## 家の手洗い場を見直してみよう!

手を洗う場所		手を拭くもの		
 △	 ◎	 △	 ○	 ◎
台所	洗面台	共用タオル	ハンカチ	ペーパータオル
台所のシンクで手を洗うと、飛び散った細菌やウイルスが近くにある食材や食器を汚してしまいます。洗面台など専用の場所で洗いましょう。		家族でタオルを共用すると、細菌やウイルスを広める原因になることもあります。ハンカチなどをそれぞれ使い分けたり、使い捨てのペーパータオルの使用が衛生的です。		

# 災害時の衛生対策

災害時には、断水や衛生用品の供給不足などにより、食中毒や感染症が起こりやすくなります。手をできるだけ清潔に保ち、健康被害の発生を防ぎましょう。

## 手洗いをするための水が出ないときは


### 1 消毒剤を使う



ウェットティッシュ 手指用消毒剤

消毒効果のあるウェットティッシュやスプレーなどを使い、できる限り手指を衛生的に保ちましょう。

### 2 素手で食品に触らない



使い捨て手袋 ラップ ビニール袋

手指用消毒剤では、ノロウイルスなどは十分消毒できません。使い捨て手袋などを活用し、調理のとき、食べるときは食品に直接触れないようにしましょう。

### 3 口や鼻に触らないように気をつける



マスク

細菌やウイルスは、口や鼻から入ってきます。マスクなどで口を覆い、手で口や鼻に触れないようにしましょう。

### 4 流水で洗う(ため水には手を入れない)



バケツなどにくみ置きした水を使うときは、直接バケツに手を入れないようにしましょう。

消毒スプレーなどは防災セットの中に備えておく心安心だね!

